

バイオものづくり革命推進事業
細胞性と牛肉の社会実装に係る研究開発

事業期間
2023年度～2027年度(5年間)

事業の目的・概要

持続可能な社会を実現するための
和牛肉の細胞性食品開発と社会実装に向けた研究開発

【研究開発項目①-b/補助】：該当なし
【研究開発項目②-a/補助】：該当なし
【研究開発項目③ /補助】：和牛細胞株樹立と大量培養技術の開発
【研究開発項目④ /補助】：可食材料及び味・食感を再現する加工技術の開発
【研究開発項目⑤ /委託】：社会受容のための活動及びLCA評価手法の開発

実施体制

※太字：幹事企業

ZACROS株式会社 (③, ⑤)
株式会社島津製作所 (④)
TOPPANホールディングス株式会社 (④, ⑤)

事業規模など

□ 事業規模： 約14億円 □ 支援規模*：約10億円
* 補助率 … ①-b：1/2, ②：1/2, ③：2/3～1/3, ④：1/3

事業イメージ

【事業目的】
将来予測される食糧のタンパク
質不足を国内調達で解消する
こと及び環境問題を解決した和
牛肉を、安定した供給のために、
細胞性食品の事業化を目指す

【事業概要】
和牛細胞を用いた、細胞性と
業肉の大量製造技術開発及び
社会実装に向けた社会受容促
進とルールの制定を推進

